



## 2021年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年3月12日  
上場取引所 東

上場会社名 ベルグアース株式会社  
 コード番号 1383 URL <http://www.bergearth.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 山口 一彦  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役兼CFO 財務経理本部管掌(氏名) 富永 真哉 (TEL) 0895-20-8231  
 四半期報告書提出予定日 2021年3月15日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年10月期第1四半期の連結業績(2020年11月1日2021年1月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年10月期第1四半期	531	△2.0	△294	—	△294	—	△265	—
2020年10月期第1四半期	542	16.8	△273	—	△278	—	△187	—

(注) 包括利益 2021年10月期第1四半期 △283百万円(—%) 2020年10月期第1四半期 △196百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年10月期第1四半期	△208.96	—
2020年10月期第1四半期	△147.41	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載していません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年10月期第1四半期	4,200	840	15.0
2020年10月期	4,662	1,138	19.5

(参考) 自己資本 2021年10月期第1四半期 628百万円 2020年10月期 907百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年10月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2021年10月期	—	—	—	—	—
2021年10月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年10月期の連結業績予想(2020年11月1日~2021年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,600	7.8	△100	—	△105	—	90	—	70.9

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年10月期1Q	1,269,900株	2020年10月期	1,269,900株
② 期末自己株式数	2021年10月期1Q	247株	2020年10月期	247株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年10月期1Q	1,269,653株	2020年10月期1Q	1,269,653株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、一時減少傾向にあった新型コロナウイルス感染症が2020年12月から急激に再拡大したことにより、再び外出自粛や飲食店等の営業時間短縮要請など活動制限が実施され、国内の個人消費や経済活動に大きな影響を与えております。2021年2月から医療従事者に対する国内でのワクチン接種が開始されましたが、首都圏では緊急事態宣言が再び期間延長される等、当面は新型コロナウイルス感染症への警戒感が続き先行き不透明な状況となっております。

当社グループの第1四半期連結累計期間(11月～1月)の業績につきましては、主力製品である野菜苗の需要が全国的に減少する時期であるため、売上高が他の四半期と比較して少額となる傾向にあります。一方、コスト面では、減価償却費や間接部門の人件費等が各四半期に概ね均等に発生することに加え、燃料費等の冬季経費が発生するなど季節的な業績変動要因があります。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間の売上高は531,916千円と前年同四半期と比べ11,044千円(△2.0%)の減収となりました。損益面につきましては、営業損失294,669千円(前年同四半期は営業損失273,702千円)、経常損失294,001千円(前年同四半期は経常損失278,499千円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は265,308千円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失187,158千円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、セグメントの売上高につきましては、外部顧客への売上高を記載しております。

## (野菜苗・苗関連事業)

当事業部門におきましては、11月～1月の閑散期の新規顧客の獲得や大型菜園に特化した営業推進が奏功し受注が増加した一方で、昨年台風被害等の特需が発生した、九州及び関東地区のトマト苗等の受注が減少した結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は477,266千円と前年同四半期と比べ27,970千円(△5.5%)の減収となりました。損益面につきましては、トマト苗およびキュウリ苗の需要拡大に対応したベルグ福島と愛媛本社農場の生産設備拡充による減価償却費や、第2四半期以降の繁忙期受注増加に伴う生産拡大に向けた労働力確保のため外国人技能実習生の受け入れ等により人件費が増加したことで製造原価が増加した結果、セグメント損失(営業損失)は156,621千円(前年同四半期はセグメント損失149,541千円)となりました。

品目分類別の売上高は次のとおりであります。

品目分類	売上高 (千円)	前年同四半期比 (%)
トマト苗	132,959	78.8
キュウリ苗	147,960	104.2
ナス苗	10,702	92.4
スイカ苗	15,814	114.7
メロン苗	99,752	99.3
ピーマン類苗 (注) 1	18,704	84.1
その他 (注) 2	51,371	110.6
合計	477,266	94.5

(注) 1. ピーマン類として、ピーマン・パプリカ・シントウ・トウガラシをまとめて表示しています。

2. 玉ねぎ苗、葉菜苗、花苗等を含んでおります。

規格分類別の売上高は次のとおりであります。

規格分類	売上高 (千円)	前年同四半期比 (%)
ポット苗(7.5cm～15cm)	232,676	93.3
当社オリジナル(アースストレート苗、ヌードメイク苗、e苗シリーズ、高接ぎハイレグ苗、ウィルスガード苗)	125,061	94.5
セル苗(288穴～72穴)	85,832	91.6
その他	33,696	113.3
合計	477,266	94.5

(注) ポット苗は、ポリエチレンのポット(ポリ鉢)で育苗した一般的な苗(当社においては、主に断根接ぎ木苗にて育苗した苗)であり、ポットのサイズが大きくなると苗のサイズも大きくなります。セル苗は、小さな穴が連結した容器(セルトレー)で育苗した苗であり、穴数が増えると苗のサイズが小さくなります。

納品地域分類別の売上高は次のとおりであります。

納品地域分類	売上高 (千円)	前年同四半期比 (%)
北海道・東北	43,256	90.6
関東	314,129	97.3
甲信越	22,842	101.1
中部・北陸	16,384	80.5
近畿・中国	29,217	97.5
四国	18,164	110.5
九州・沖縄	33,271	73.3
合計	477,266	94.5

(注) 静岡は「甲信越」に含めて表示しております。

#### (農業・園芸用タネ資材販売事業)

当事業部門におきましては、家庭園芸向けに品種提案を行ってきたことによるPP品種種子の販売強化、生産者向けに土壌病害における有効な機能をもつ肥料などの商品提案などの営業活動をおこなってまいりました。その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は23,233千円(前年同四半期比2.9%減)となりました。また、セグメント利益(営業利益)は793千円(前年同四半期比47.0%減)となりました。

#### (海外事業)

当事業部門におきましては、前連結会計年度から新型コロナウイルス感染症の影響により、中国国内での生産及び営業活動が制限されております。この様な厳しい環境に対応する為、鉢花の生産販売事業を中断、また現地生産者との競争が激しくなってきたことから債権回収を徹底する為、苗及び青果物の売上を抑制しております。一方で、現地にて連携企業と事業拡大に向けて中国国内を中心とした農業資材(肥料・種子)の市場開拓等を日本からの輸出を含め積極的に行っております。その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高6,384千円(前年同四半期比53.6%減)、セグメント損失(営業損失)は8,879千円(前年同四半期はセグメント損失10,571千円)となりました。

#### (小売事業)

当事業部門におきましては、前連結会計年度よりファンガーデン株式会社を連結範囲に含めたことにより小売事業を開始いたしました。小売事業は、総合園芸店を2店舗運営しており、店舗及びインターネット販売を通じて家庭園芸を行う一般消費者からプロの生産者向けに、当社が生産した各種苗を始め、地域の生産者に出品していただき、様々な植物や青果物、農業関連資材等を販売しております。また、店舗外営業拡大の為、植物や青果物の予約購買や定期購買にも積極的に取り組んでおり、新規パートナーとの取引も始まっております。その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高25,031千円、セグメント損失(営業損失)は6,105千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結累計期間の資産の合計は、前連結会計年度末と比べ461,711千円(9.9%)減少の4,200,644千円となりました。これは、現金及び預金の減少213,726千円、受取手形及び売掛金の減少557,718千円、電子記録債権の減少100,837千円、棚卸資産の増加198,241千円等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結累計期間の負債の合計は、前連結会計年度末と比べ164,467千円(4.7%)減少の3,359,725千円となりました。これは、支払手形及び買掛金の減少180,947千円、電子記録債務の減少229,317千円、長期借入金の増加233,092千円等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結累計期間の純資産の合計は、前連結会計年度末と比べ297,244千円(26.1%)減少の840,918千円となりました。これは、剰余金の配当及び親会社株主に帰属する四半期純損失の計上等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は概ね予定通りに推移しております。そのため、連結業績予想については2020年12月14日の開示時点から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	728,771	515,044
受取手形及び売掛金	982,177	424,458
電子記録債権	202,772	101,934
商品及び製品	23,575	22,225
仕掛品	62,984	202,994
原材料及び貯蔵品	147,830	207,412
その他	101,050	152,081
貸倒引当金	△4,352	△4,401
流動資産合計	2,244,809	1,621,751
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,261,339	1,269,918
機械及び装置（純額）	213,363	214,131
土地	538,448	553,809
その他（純額）	204,555	341,996
有形固定資産合計	2,217,705	2,379,856
無形固定資産	39,649	39,892
投資その他の資産	160,190	159,144
固定資産合計	2,417,546	2,578,893
資産合計	4,662,355	4,200,644

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	498,026	317,078
電子記録債務	365,377	136,059
短期借入金	927,930	1,005,860
1年内返済予定の長期借入金	287,275	282,441
未払金	276,578	235,499
未払法人税等	6,373	4,394
賞与引当金	55,544	26,303
その他	112,777	129,608
流動負債合計	2,529,882	2,137,245
固定負債		
長期借入金	789,277	1,022,370
資産除去債務	104,380	109,704
その他	100,653	90,405
固定負債合計	994,310	1,222,480
負債合計	3,524,193	3,359,725
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	331,494	331,494
資本剰余金	245,674	245,674
利益剰余金	331,309	52,688
自己株式	△398	△398
株主資本合計	908,080	629,459
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	287	51
為替換算調整勘定	△410	△730
その他の包括利益累計額合計	△122	△678
新株予約権	50	50
非支配株主持分	230,154	212,087
純資産合計	1,138,162	840,918
負債純資産合計	4,662,355	4,200,644

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年11月1日 至2020年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年11月1日 至2021年1月31日)
売上高	542,961	531,916
売上原価	525,149	537,169
売上総利益又は売上総損失(△)	17,812	△5,252
販売費及び一般管理費	291,515	289,416
営業損失(△)	△273,702	△294,669
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	70	—
受取手数料	961	850
補助金収入	—	638
その他	895	1,020
営業外収益合計	1,928	2,510
営業外費用		
支払利息	1,221	1,662
持分法による投資損失	5,501	174
その他	1	4
営業外費用合計	6,724	1,841
経常損失(△)	△278,499	△294,001
特別利益		
固定資産売却益	6	—
受取保険金	—	220
特別利益合計	6	220
特別損失		
固定資産除却損	0	24
特別損失合計	0	24
税金等調整前四半期純損失(△)	△278,493	△293,806
法人税、住民税及び事業税	871	644
法人税等調整額	△83,305	△11,074
法人税等合計	△82,433	△10,430
四半期純損失(△)	△196,059	△283,376
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△8,901	△18,067
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△187,158	△265,308

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年1月31日)
四半期純損失(△)	△196,059	△283,376
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20	△235
為替換算調整勘定	△457	△319
その他の包括利益合計	△477	△555
四半期包括利益	△196,536	△283,931
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△187,635	△265,863
非支配株主に係る四半期包括利益	△8,901	△18,067

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2019年11月1日 至 2020年1月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	野菜苗・苗 関連事業	農業・園芸用 タネ資材販売 事業	海外事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	505,237	23,938	13,786	542,961	—	542,961
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	1,847	1,847	△1,847	—
計	505,237	23,938	15,634	544,809	△1,847	542,961
セグメント利益又は損失 (△)	△149,541	1,495	△10,571	△158,617	△115,085	△273,702

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△115,085千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年11月1日 至 2021年1月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	野菜苗・苗 関連事業	農業・園芸用 タネ資材 販売事業	海外事業	小売事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	477,266	23,233	6,384	25,031	531,916	—	531,916
セグメント間の内部売 上高又は振替高	360	560	1,984	—	2,905	△2,905	—
計	477,626	23,793	8,369	25,031	534,821	△2,905	531,916
セグメント利益又は損失 (△)	△156,621	793	△8,879	△6,105	△170,813	△123,856	△294,669

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△123,856千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度より、ファンガーデン株式会社が連結子会社となったことに伴い、事業セグメント区分に「小売事業」を新たに追加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。